

■藤島武二 洋画家。初期の傑作「天平の面影」以降、長い生涯にわたって描き続け、晩年の傑作「耕到天」に至った。
ふじしまたけじ
大政奉還・・1867＝ 薩摩藩士の三男として鹿児島に生まれる。
明治維新・・1868＝ 1歳：

明治6年政変 1873＝ 6歳：

初の民間工場1875＝ 8歳：父死す。
三つの反乱・1876＝ 9歳：西南戦争・・1877＝10歳：西南戦争で兄二人が死去。

明治14年政変1881＝14歳：新体詩抄・・1882＝15歳：県立鹿児島中学に入学。

秩父事件・・1884＝17歳：洋画研究を目的に上京するが機会を得ず、
内閣発足・・1885＝18歳：再び上京して、日本画家川端玉章に入門し、玉堂と号する。
帝国大学始・1886＝19歳：東京仏蘭西語学校に入学。
国民之友始・1887＝20歳：東洋絵画共進会に「設色美人図」を出品して一等。

帝国憲法発布1889＝22歳：青年絵画共進会に日本画で受賞するが、
帝国議会始・1890＝23歳：同郷の曾山幸彦の画塾、ついで中丸精十郎、松岡寿のもとで初志の洋画研究を開始した。
足尾鉋毒始・1891＝24歳：山本芳翠の生巧館画学校へ通い、明治美術会第3回展に、同じく山本門下にあった白滝幾之助の名を借りて油絵の処女作「無惨」を出品し、森鷗外に賞賛される。

大本教・・・1892＝25歳：明治美術会に「福神」「上代婦人」出品。
郡司千島探検1893＝26歳：三重県立尋常中学校助教諭として津に赴任。明治美術会に「桜狩」出品。
日清戦争始・1894＝27歳：
日清戦争終・1895＝28歳：明治美術会に「少女」「一竿風月」「風景」出品。
白馬会・・・1896＝29歳：*フランスから帰国した同郷の黒田清輝に大きな感化を受け、黒田らの白馬会創立に参加。「春の小川」出品。また黒田の推薦で同年開設の東京美術学校西洋画科助教授に就任した。初期の白馬会展には外光派風の作品を発表した。

ピアノ国産化・1900＝33歳：パリ万国博覧会に「池畔」出品。
田中正造直訴1901＝34歳：{明星}の表紙を担当した時期から浪漫的内容と装飾性をもつ画風によって高揚期を迎え、
教科書疑獄・1902＝35歳：初期の代表作「天平の面影」、
日比谷公園・1903＝36歳：
日露戦争始・1904＝37歳：「蝶」などを生んだ。
日露戦争終・1905＝38歳：文部省留学生として渡欧。
満鉄発足・・1906＝39歳：黒田の紹介したR. コランを訪ねず、パリではフェルナン・コルモンのアトリエ生として入学。

アラビヤ創刊・ 1908＝41歳：*ローマでカロリユス・デュランの薫陶を受け、留学期後半に「チョチャラ」「黒扇」「ヴィラ・デステの池」など、油彩画の本格的技術を体得した傑作を制作した。

韓国併合・・1910＝43歳：帰国後、美術学校教授となる。白馬会に「滞欧記念スケッチ」を出品。
大逆事件判決1911＝44歳：文展に「幸ある朝」出品。
明治天皇没・1912＝45歳：文展に「公園の一隅」出品。岡田三郎助とともに本郷洋画研究所を設立。
大正政変・・1913＝46歳：川端絵画研究所洋画部で教鞭をとり、本郷洋画研究所を辞める。
第一次大戦始1914＝47歳：文展審査員となる。文展改革運動が表面化し、改革派は在野団体二科会を結成するが、改革派を支持しながらも藤島は結局文展にとどまった。

21ヶ条要求・1915＝48歳：文展に「空」「匂い」出品。
民本主義・・1916＝49歳：文展に「静」出品。
本格政党内閣1918＝51歳：文展に「草の香」出品。
ベルサイユ条約・1919＝52歳：帝展に「カンピドリオのあたり」出品。帝国美術展覧会審査委員。
大暴落・・・1920＝53歳：帝展に「朝」出品。
原敬首相暗殺1921＝54歳：帝展に「女の顔」出品。
水平社結成・1922＝55歳：平和記念東京博覧会に「雪後」出品。
護憲三派圧勝1924＝57歳：この前後、一時自己の画風を模索したが、*第5回帝展に発表した「東洋振り」で躍進の転機をつかみ、装飾性を高めた独自の人物画を確立する。帝国美術院会員となる。
治安維持法・1925＝58歳：フランス政府から勲章。
円本時代始・1926＝59歳：「芳恵」。
金融恐慌・・1927＝60歳：帝展に「鉸剪眉」出品。
共産党事件・1928＝61歳：皇居の学問所を飾る油絵制作を依頼され、旭日をテーマに日本各地から内モンゴルにまで取材。
世界恐慌・・1929＝62歳：帝展に「風景」出品。
海軍軍縮条約1930＝63歳：「女人合掌」。
満州事変・・1931＝64歳：帝展に「春」出品。
五一五事件・1932＝65歳：帝展に「大王岬に打ちつける激浪」出品。
国際連盟脱退1933＝66歳：帝展に「太陽のある風景」出品。
帝人疑獄事件1934＝67歳：帝展に「山上の日の出」出品。帝室技芸員に任命される。
芥川直木賞始1935＝68歳：朝鮮・台湾での審査・出品。
日中戦争始・1937＝70歳：10年後に「旭日照六合」を完成。第1回文化勲章を受章した。この前後から雄大、簡潔な構成と装飾性への熱情をこめた風景画に円熟の画境を築き、
健保+総動員 1938＝71歳：第2回文展に晩年の傑作「耕到天」を発表するに至った。
第二次大戦始1939＝72歳：ニューヨーク万博に「東海旭光」出品。
大政翼賛会・1940＝73歳：「蒙古高原」。
日米開戦・・1941＝74歳：脳溢血で病床に臥し、
創価学会検挙1943＝76歳：没した。